

◎中高生に迫る自衛隊

(1) 上川管内高校社会科教育研究会が自衛隊「体験入隊」研修

●2014年6月11日 原案を文書で提示

講演「ジブチでの海賊対処のための活動について」 講師：第26普連第3中隊長

グループ討議 自衛官を含めて3グループで

自衛隊食堂で体験喫食、北鎮記念館研修、装備品展示見学、施設見学、体験試乗

●2014年6月20日 若干変更ののち原案を文書で提示

講演「東日本大震災における自衛隊の活動の実態について」 講師：旭川駐屯地業務隊長（一佐）

グループ討議 自衛官を含めて3グループで

自衛隊食堂で体験喫食、北鎮記念館研修、装備品展示見学、施設見学、体験試乗

○2014年6月25日 高教組旭川支部長が研究会会長（道立旭川凌雲高校長）へ電話

〈組合〉この問題で面会要請→〈校長〉「会う必要はない」

〈組合〉いまの情勢下、問題ある内容では？

→〈校長〉「危惧はしている。担当教員に『大丈夫か？』と確認し大丈夫だとの返事を得ている」

〈組合〉この内容のままなら社会に問わなければならない→〈校長〉「“おどし”か？」

○2014年7月4日 高教組旭川支部が旭川市政記者室で記者レク

○2014年7月5日 日刊「赤旗」が社会面で報道

○2014年7月8日 研究会、「諸般の事由」で中止を決定。文書で通達

○2014年7月9日 日刊「赤旗」が中止を報道

◎自治体・地域住民を巻き込む戦争準備

(2) 派遣自衛官の留守家族支援協定が、災害から海外へ

●2014年1月17日 留萌市と留萌駐屯地が協定改定—全国初めて国際平和協力活動等に対応

●2014年1月下旬 留萌駐屯地56名を中心にジブチ海賊対処（基地警備）に派遣

●2014年3月 旭川市議会定例会で佐藤さだお市議（自民系、元自衛官、旭川市議会防衛懇話会事務局長）が「旭川市も結ぶべき」と質問。市は「検討中」と答弁

(3) 旭川「食べマルシェ」や「冬まつり」に自衛隊PRブース

○2013年9月6日 「食べマルシェ2013」の自衛隊PRブース設置撤回要請

●2013年9月中旬 「食べマルシェ2013」自衛隊PRブース強行

○2014年5月18日 共産党旭川市議団が自衛隊PRブースの中止を申し入れ

●2014年9月中旬 「食べマルシェ2014」自衛隊PRブースは「申し込みなし」設置されず

(4) 東川「どんとこい祭り」に自衛隊戦闘車両など展示

●2012—2013年 東川「どんとこい祭り」で自衛隊車両展示

○2014年6月 東川9条の会が展示中止を申し入れ

○2014年6月13日 新婦人東川せせらぎ班が展示中止を申し入れ

●2014年6月13日 「どんとこい祭り」実行委員会事務局長（商工会事務局長）が展示中止を表明
「前回以降、電話や手紙で町民から『なぜ自衛隊車両が展示されるのか』と疑問の声が寄せられていた。どんとこい祭りは町民が交流を深めるためのもの。疑問を与えるのは本意ではない」（実委事務局長）

「もともと実行委員の一人から持ち込まれた企画。中止を決めて自衛隊に連絡したが、すんなり中止が決まった」（実委事務局長）

※同町の鶴間共産党町議によれば「はじめて話す町民から『自衛隊車両は中止してほしい』と電話もらった」

(5) 第2師団創立記念行事の空包射撃・ヘリ低空飛行訓練に抗議・要望（旭川駐屯地）

- 2014年6月10-13日 第2師団創立記念行事の事前訓練
- 2014年6月10日 駐屯地に隣接する花咲スポーツ公園運動場で市内中学校の陸上記録会
「先生たちも事前に知らなかったようで『雷か?』と生徒は一時退避。状況がわかるまで騒然となった」（現地にいる父母談）
- 2014年6月10日 旭川平和委員会が旭川市政策調整課に電話で問い合わせ
〈平和委〉「訓練で空包射撃など行われていること知っているか」
〈旭川市〉「練習があること自体把握していなかった」
- 2014年6月15日 第2師団創立記念行事当日
- 2014年6月下旬 新婦人旭川支部が同訓練についての「私は言いたい」一言カード集約
- 2014年6月30日 第2師団長・旭川市長に要望の申し入れ
 - ・住宅密集地で空包射撃訓練・ヘリ低空飛行は中止を
 - ・情報把握し関係機関と調整、周知徹底を
 - ・子どもたちへの影響考慮し銃や射撃訓練の日常化やめるよう求めよ
 - ・ヘリ飛行訓練の実態把握し制限求めよ→第2師団司令部総務課横山3佐は「回答義務はない」と何度も念押し
- 2014年8月19日 旭川市長が文書回答
 - ・自衛隊の訓練は法令に基づき実施。必要なもの
 - ・だが訓練実情把握に努める。住民への配慮を、と伝える
 - ・駐屯地周辺住民への周知手法について検討する

◎「死ねる」軍人育成

(6) 自衛隊旭川地方協力本部の北海道護国神社集団参拝

- 2014年1月6日 自衛隊旭川地方協力本部が「安全祈願」
- 同日 赤旗社会部山本記者が取材
旭川平和委由井と日本バプテスト連盟旭川東光キリスト教会松坂牧師が同行
- 同日午後 自衛隊旭川地本に「休暇取得し各々私人として参拝」と徹底される
- 2014年2月10日 日刊「赤旗」で報道

(7) 旭川駐屯地庁舎完成お披露目での北海道護国神社宮司による神事

- 2014年3月18日 旭川駐屯地内に建設していた第2後方支援連隊などの「新庁舎竣工記念」式
で北海道護国神社宮司が「お清め・玉ぐし奉奠の儀式」を行う
- 2014年3月下旬? 佐藤さだお旭川市議（前述）のブログに写真入りで同儀式の記事掲載
- 2014年4月下旬 佐藤さだお旭川市議のブログ記事を由井が発見
- 2014年5月上旬 同ブログ記事が突然削除される
- 2014年5月中旬 赤旗社会部山本記者が自衛隊に問い合わせ
- 2014年5月下旬 自衛隊から回答。概要次の通りとのこと
 - ・第2後方支援連隊長が主催。部隊長、協力者など10数名出席
 - ・清めの儀式ではなく安全祈願。玉ぐし料ではなく謝礼を連隊長個人が払う
 - ・宗教行事ではない。社会通念上、一般的に行われる範囲での安全祈願
 - ・申請があった場合、業務上必要を認められる場合は部外者に通行証を交付
 - ・（北海道護国神社塩野谷宮司への交付有無は）答えられない
- 2014年5月 佐藤さだお旭川市議はブログ削除理由を「いろいろ指摘があり」と濁す
- 2014年6月5日 日刊「赤旗」で報道

◎自衛隊をめぐる裁判（旭川地裁関係分）

- 2014年3月27日 「自衛官から暴行」と旭川在住の民間女性が提訴、帯広自衛官セクハラ裁判
- 2014年5月30日 旭川地裁で第1回期日。7月30日に2回目。11月17日に3回目の予定